

東京都台東区立台東病院及び老人保健施設千束の指定管理者の指定の経緯

1 経 過

平成29年11月10日 第1回審査会（審査基準の決定）
 平成30年 2月 1日 第2回審査会（書類審査）
 平成30年 2月 1日 指定管理者候補者の選定
 平成30年12月19日 第4回区議会定例会において指定の議決
 平成31年 1月10日 指定管理者として指定

2 選定方法

外部有識者と区職員による指定管理者再選定審査会を開催し、申請者から提出された事業計画書等について審査をした。区は審査会の審査結果を参考に区議会の議決を経て指定管理者を指定した。

3 審査会構成員

	氏 名	役 職 等
委 員 長	荻野 忠	埼玉県済生会鴻巣病院 顧問
委 員	安倍 智	下谷医師会 監事
委 員	佐々木 聡	浅草医師会 会長
委 員	帆刈 祥弘	東京都保健医療公社 元理事長
委 員	鈴木 道子	台東区町会連合会 馬道地区町会連合会女性部長
委 員	飯田 京子	認知症介護家族と共に歩む桜の会 会長
委 員	前田 幹生	企画財政部企画課長

4 審査基準

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
①区の求める管理水準の確保	施設の設置目的に合致した管理運営	施設の管理運営に係る事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか。
		地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開が図られるものであるか。
	施設の維持管理計画	具体的な維持管理計画となっているか。安全、快適等が念頭に置かれているか。
	区民の平等利用の確保	公の施設としての役割を踏まえ、区民の平等利用に留意されているか。
	人員の配置計画	施設の管理責任者、管理体制が明確に示されているか。
施設の管理運営にあたる人員が合理的に配置されているか。		

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
		<p>有資格者などの配置は適切か。</p> <p>労働法令の遵守や、雇用・労働条件への適切な配慮がなされているか。</p>
②サービス向上への取り組み	利用者に対するサービスの向上	利用者の要望・意見・苦情等を把握し、改善に結びつける方策がとられているか。
		利用者のために有益な情報提供を適時かつ十分に行えるよう考えられているか。
		定期的に評価し、改善に結びつける方策がとられているか。
	自主事業	自主事業の内容が、施設の設置目的に合致しており、かつ利用者にとって魅力的なものとなっているか。
		現実的な収入見込みであるか。
		支出の抑制が図られているか。
	管理・運営についての提案	施設の現状を正しく認識し、今後の施設のあり方について具体的かつ適切な提案があるか。
		施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な提案があるか。
		複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られる提案があるか。
		施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な提案があるか。
③運営効率化への取り組み	管理経費の効率化	効率的な運営を行うための実施可能な提案があるか。
		管理運営に支障が生じない、現実的な経費見積もりがなされているか。
		清掃、警備、設備の保守点検などの業務を再委託する場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫されているか。
		効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。
	収入の確保	利用料金制を導入する施設については、利用料金の設定が適切であるか。
		収入を増加するための実施可能な提案があるか。

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
④危機管理・安全確保の取組み	緊急時対策・防災対策	緊急時の対応を適切に行うための対策が講じられているか。
	個人情報の管理	個人情報の管理体制は適切か。
⑤職員育成の取組み	職員の研修計画	職員の専門的知識・技能を向上させる職員研修計画となっているか。
⑥その他施設固有の性質等による項目	病院固有の業務に関する取組み	高齢者医療を支える拠点病院としての機能を果たすための取組みになっているか。
	老健固有の業務に関する取組み	在宅復帰に向けた施設としての機能を果たすための取組みとなっているか。

5 審査結果

(1) 得点

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	120点	105点
	②サービス向上への取組み	150点	131点
	③運営効率化への取組み	120点	92点
	④危機管理・安全確保の取組み	60点	52点
	⑤職員育成の取組み	30点	26点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	120点	108点
合計		600点	514点
得点率%【合格基準70%以上】			85.7%

(2) 指定管理者候補者の主な提案内容

- ①在宅療養支援病院としての機能強化や在宅サービス支援の充実を図り、地域包括ケア拠点としての役割を担う。
- ②総合診療医研修基幹施設及び多職種連携教育により、地域包括ケアを支える人材の育成を目指す。
- ③介護教室や認知症ケア事業等の地域ヘルスプロモーション病院としての取り組みを今後行う。

(3) 審査会における主な意見

- ①台東病院の開設時からの「高齢者医療の拠点病院」としての基本的な考え方を、今後もぶれずに進めてほしい。
- ②後期高齢者が増加するので、通所や訪問などのリハビリテーション部門をさらに充実してほしい。
- ③医療機器を購入したら、それに見合った診療体制の構築と情報発信により、利用者増に結び付けてほしい。
- ④人件費が増加しているので、今後の運営でも適切に対応してほしい。
- ⑤病床利用率はかなり高いが、さらに工夫して、一人でも多くの患者が受け入

れられるよう、努力してほしい。

⑥人材育成に積極的に取り組んでおり、今後も期待している。